

第5回関東大学対抗戦セブンズラグビーフットボール大会実施要項

1. 主催 関東ラグビーフットボール協会
2. 期日 平成28年4月10日 日曜日
9:00 第一試合 キックオフ
16:04 カップトーナメント決勝 / 表彰式
3. 会場 学習院大学 北グラウンド (目白)
4. 出場チーム 12チーム
日本体育大学(A、B)、成蹊大学、立教大学、明治学院大学、一橋大学、武蔵大学、成城大学、東京大学、学習院大学、上智大学、男子セブンズユースアカデミー
5. 競技方法
 - (1) 学校対抗とする。
 - (2) 各プール戦の累積勝ち点数により1位チームはカップ、2位チームはプレート、3位チームはボウルの各トーナメントに進出する。
プール戦における勝ち点数は、勝=3、引分=2、負=1、棄権=0とする。
プール戦が終了した時点で、2つ以上のチームの勝ち点数が同じ場合は、下記の基準と順序に従い決定する。
 - ① プール戦での当事者間での試合で勝利したチームが上位となる。
 - ② プール戦で当事者間の勝敗が同じ場合は、下記の手順で上位チームを決定する。
 - a) プール戦全試合の総得失点差が大きいチーム
 - b) プール戦全試合の総トライ数と総被トライ数の差が大きいチーム
 - c) プール戦全試合で最もトライ数の多いチーム
 - d) 上記の基準を用いてもなお順位がつけられない場合は、コイントスで順位を決める。
 - (3) 試合時間およびハーフタイムは7分-1分-7分とする。※ハーフタイムはサイドチェンジと給水のみ
トーナメント戦において前後半終了時点で同点の場合は、サドンデス方式の延長戦により勝者を決定する。
延長戦は、試合終了後サイドを決定するコイントスを実施し、1分後に開始し3分間ピリオドで行う。
各ピリオド終了後は、サイド入替のみでインターバルはとらない。
どちらかのチームが得点(トライ・ドロップゴールまたはペナルティーゴール)するまで行う。
2ピリオドを経過しても勝敗が決まらない場合、競技規則6の(2)により上位進出を決定するが、各トーナメント戦の決勝戦の場合は両校優勝とする。
 - (4) 大会登録メンバーは12名以下とする。
 - (5) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、競技区域内にいるプレーヤーの人数は7名を超えてはならない。
 - (6) 1チームあたり5名まで、入替あるいは交替することが出来る。
入れ替わったプレーヤーは、たとえ負傷したプレーヤーの交替としても、その試合に再び加わる事はできない。
例外として入れ替わったプレーヤーは、傷口が開いたり出血のため一時交替するプレーヤーと交替しても良い。

(7) 競技区域内にいるプレーヤーのうち、外国籍選手は1名までとする。ただしリザーブの人数制限は設けない。

(8) イエローカードを提示された際の、一時的退出時間は2分間とする。

※オンプレータイムで計測する。

(9) イエロー・レッドカードの取り扱い

大会期間中、下記の場合は最低限次戦の出場停止となる。

- ① 1試合で同一プレーヤーがイエローカードを2枚提示された場合
- ② 同一プレーヤーが累積3枚のイエローカードを提示された場合
- ③ レッドカードを受けた場合

(10) 出血による一時的交替は15分以内とする。

一時交替からの再出場の判断は、マッチドクター・アシスタントレフェリーの確認を必要とする。

(11) チームエリア（プレーヤーベンチ）

チームエリアが試合中のリザーブプレーヤー・スタッフ（監督・コーチ・トレーナー等）の待機エリアとなる。

チームエリア内には選手5名（試合出場登録リザーブプレーヤー）、スタッフ3名までが待機できる。

チームエリア内に入ることができるプレーヤー・スタッフの中で、競技中にフィールドオブプレーに入ることができる人数の内訳は、MEDIC（トレーナーまたはドクター）1名、WATER 2名とする。

※WATER はリザーブプレーヤー、入替後のプレーヤーでも担当可。

※MEDIC・WATER のビブスは各チームエリアに準備するので、試合終了後はチームエリアに置き、次のチームが使用できるようにする事。

(12) プレーヤーの入替え・交替は別紙「⑤選手入替交代申請用紙」を使用し、第三アシスタントレフリーに提出の上、ハーフラインより入替・交替を行う事。

(13) 各試合におけるマッチジャージのカラークラッシュについて

カラークラッシュした場合は、ジャージ選択権コイントスをゲームコイントス後に実施し、勝ったチームがジャージ選択権を得る。

(14) ドレスチェック

各チーム第一試合のコイントスの際に登録メンバー全員実施する。

6. 競技規則

(1) INTERNATIONAL RUGBY BOARD 制定の2015年度7人制競技規則による。

(2) 各トーナメント戦において、トライ数など関係なく同点の場合は下記の方法により、次の試合への出場チームを決定する。

① 3分間2ピリオドの延長戦を実施し、先に得点をしたチームが勝者とする。

なお、2ピリオド実施をしても同点の場合は下記の順番により決定する。

各トーナメント戦決勝に関しては、2ピリオド終了時においても同点の場合、両チーム優勝とする。

② トライ数の多いチーム。

③ トライ数同数の場合はトライ後のゴール数が多いチーム。

④抽選(予備抽選にて抽選順を決定後、本抽選を行う)

7. 参加資格

- (1) 関東ラグビーフットボール協会管下都道府県協会加盟の大学の代表チーム。
ならびに関東ラグビーフットボール協会推薦チーム(なお、協会推薦チームは下記(2)・(3)については適用外とする。)
- (2) 参加選手は大学に在籍する正規の学生及び26歳以下の大学院生であり、かつ(公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録をしている者であり、研究生、科目等履修生、聴講生、研修生などは含まない。
- (3) 外国籍の選手は正規学生として入学し、その後継続的に日本に居住し部員として練習その他の活動を共にしているものとします。
- (4) 参加選手は所属チームにおいて傷害保険に加入してください。
- (5) 参加資格に異議のある場合は関東ラグビーフットボール協会に裁定を委ねます。

8. 組み合わせ

別表「組合せ表」の通り。

9. 表彰

カップ、プレート、ボウル各トーナメント優勝校と、最多トライプレイヤーを表彰する。

10. 費用

大会参加費として1チーム10,000円とする。(領収書を用意致します)

11. 参加上の注意

- (1) 競技中の傷病、障害等、ゲームドクターの指示に従い、**救急車等の手配が必要な場合は必ず大会本部に報告し、大会本部が手配を行う。**
- (2) 参加プレイヤーは**健康保険証の現物**を持参の事。
- (3) 大会本部補助要員について
当日、本部補助要員として各校1名の女子マネージャーを本部席に常駐させて下さい。
(できるだけ固定させるようお願いいたします。)
～補助内容～
 - ・アナウンス(選手紹介)・タイムキーパー・ホーン・試合記録
 - ・トーナメント表、星取表への試合結果の記入等お手伝いいただく女子マネージャーは**8時グラウンド集合**をお願いいたします。
- (4) 集合、着替え、荷物について
集合時間は各校のキックオフの時間に合わせてもらい自由です。
各チームで集合していただき、学習院大学キャンパスまでお越しください。
キャンパスに到着次第、学習院女子マネージャー**粕谷(携帯:080-1360-7079)**までご連絡ください。
更衣室の部屋までご案内します。
各大学異なる部屋で着替えてもらいグラウンドに移動となります。
荷物はそのまま部屋に置いていただいて構いません。

その際、貴重品の管理は各大学でお願いいたします。

各校試合終了後、地下のシャワールームを使っていただいて構いません。

更衣室部屋の鍵は、全て本部において保管しますので、鍵の開閉の際は本部席まで申し出て下さい。

(5) 車について

現役・OB問わず、各大学1台のみ入校可能です。

入校を希望する大学は3月末までに車種・ナンバー・運転手名をご連絡お願いいたします。

前記締切日を過ぎた場合は、入校できません。また、学校内は1台のみ駐車スペースを確保しておりますので、2台目以上の車は近くのコインパーキングに止めるようお願いいたします。

(6) 食事について

大会本部からの食事の支給はございません。（(3)記載の大会本部補助要員も同様）

各自で持参してください。

原則グラウンド内は飲食禁止ですので、グラウンド外でお願いいたします。

学内にセブンイレブンがありますが、学外で近くのコンビニがあるのでそちらもご利用ください。

(7) 提出書類等について 送り先 gakushuuiin_rugby@yahoo.co.jp

・⑥メンバー表（プログラム印刷用） 4月6日（水）厳守

・入校希望の車種・ナンバー・運転手の届出 3月31日（木）厳守

期日までに届出のないチームは車で入校希望は無いものとします。

(8) その他

①氷は各校で用意してください。

②雨天の場合でもテントの持ち込みは不可。

③ゴミ袋は各校で用意し、各校でお持ち帰りください。

④テーピングは食堂、控室、グラウンドで巻くようお願いいたします。

⑤各試合後は、試合球を本部まで戻してください。

⑥インゴールジャッジは各校分担しますので、**自校のタッチフラッグを1本**持参して下さい。

以上